## 「木かげマップ」と「環境配慮指針」を 無料でさしあげます

「木かげマップ」と「環境配慮指針」は、環境部、 市役所の市民相談室、土崎支所、新屋支所、各 公民館でさしあげます。どうぞご利用ください。



### 木かげマップ

「みどり」と「楽しく歩く」と いう視点で選んだ、市内の街路 樹や並木など130か所を掲載して います。木かげマップを手に、 身近な緑に触れてみませんか。



### 環境配慮指針

エコライフの行動例をより詳し く掲載した「日常生活編」と、事 業活動を営むうえでの環境にやさ しい行動例を掲載した「事業活動 編」の2冊があります。

問い合わせ 環境保全課 (866)2075

# 平成14年度 農作業の標準受委託料金

農業委員会では、平成14年度の農作業を受託 したり、委託したりする際の農作業標準受委託 料金を下表のように決めました。

この料金は、10アール区画のほ場条件をもと に算定した標準額です。料金設定の際は地域の 実情に合わせ参考にしてください。

労働時間は原則として1日8時間で、「まか ない」やその他の現物支給は含まれず、委託者 の補助的な作業出役もしないものとします。

なお、平成14年度からは「もみすり」が、紙 袋を含まない料金で550円になりました。

問い合わせ 農業委員会事務局 ☎(866)2270

_						
	作業種別				料 金 (10アール当り)	備考
春	. 7	水田耕起			6,300円	
作業		水田代かき			7,300円	
	H	田植(機械植え)			7,200円	機械植付のみ(苗は含みません)
秋	, XI		バインダー		11,900円	結束ヒモを含みます
	取   脱	•	コンバイ	ン	22,400円	刈取・運送一連作業とします 刈取のみは18,500円
作	製		ハーベス	タ	9,800円	
	乾	-	生乾炸	架	8,000円	籾の投入・排出・見回り
	煩	į	補助乾	燥	4,600円	籾の投入・排出・見回り
業	訓訓		もみす	IJ	550円	60kg当たり袋詰まで(紙袋を含まない)
	集	Į	精	*	1,070円	60kg当たり
薬剤散布		粉・粒剤			960円	薬剤は含みません 畦はんからの散布の場合
	- 1				1,800円	薬剤は含みません 水田の中へ入っての散布の場合
		乳 剤			1,200円	薬剤は含みません。ラジコンへ
	5	ラジコンヘリ防除			1,300円	リコプター防除の場合は、おおむね5ha団地単位とします。
あぜ塗り					4,500円	100m当たり(1m当たり45円)
草刈り					1,800円	畦はん部分
一般作業					7,300円	男女とも1人1日当たり

手植え、手刈りは「一般作業」に含めます

# 土曜ボランティアバンクに 登録してくれるかたを募集

子どもたちの学校外活動の充実をはかるた め、市では、小学校体育施設などで、子どもた ちが楽しい活動や体験ができるように支援し てくれるボランティアの登録制度(土曜ボラン ティアバンク)を設けています。

この土曜ボランティアバンクに登録してく れるかたを募集しています。大学生以上のか たならどなたでも結構です。申し込みは、4 月30日(火)まで生涯学習室☎(866)2245

はホームページでもご覧になれます。

9

ださい。

品物は生活課ではお預かりし

ていません。

なお、生活用品交換案内

りましたらお気軽に生活課へご連絡く ます。不用となった物、欲しい物があ が合った物を、

みなさんに紹介してい

はかるため、

Ų

HCV抗体検査、

性器クラミジア・

梅

欲しい物」

の登録を受け付け、 その情報を登録

mn/exchange.htm エイズに関 L て

nttp//www.city.akita.akita.jp/city/ct/ い合わせ クリニッ 生活課消費生活担当 クと相談 (866)2074 **の** を

> かたは、事前にご予約ください。 すが、検査や医師への相談を希望する 毒検査を実施してい 実施日 検査の時期は、心配なことがあっ 保健師による相談は随時行ってい 3か月以上経過してからです。 毎月第1・3金曜日の午前 た ま

は無料です。 7時~9時です イバシーの保護に配慮しています。 査は手数料1千28円、 匿名で受けられます。 検査方法 時~ 採血します。 11時と毎月第4水曜日の午後 医師による面接 検査室は個室で、 検査は予約制で、 その他の検査 HCV抗体検 相談 プラ

**2** (883)1180

秋田市保健所では、HIV抗体検査

行ってい

ます

申し込み

健康管理課

# クマにご注意を

山菜採りや行楽で野山に出かける機

ださい しょう 増えてきます。 寄る原因となります。 グマがいます。 絶対に近寄らないでく 笛、ラジオなど音を鳴らして行動しま 会が増えると、 捨てないよう心がけてください ことに十分ご注意ください。 二人以上で行動しましょう 食べ物を捨てるとクマが近 子グマのそばには、必ず母 クマと接触する機会も お出かけの際は、 食べ物は絶対に

問い合わせ

林務課

広報あきた 4月12日号

17